

# 眠っているウサギ

「はみ出したらだめ」「お金がすべて」

——そんな社会に生まれた子がホームレスを襲つたら、誰の責任？



## あらすじ

ホームレスを襲う事件が続く。犯人は高校生の二人組だという噂が広がる——

高校二年の真島裕司は、成績が悪く、家でも学校でも居場所を失い、学習塾「まきの」が唯一の居場所になっていた。裕司は、「まきの」で、成績優秀、スポーツもできて目立つ存在である高校二年の西田進と知り合い、行動をともにするようになっていく。

高校一年の真島淳子は、兄の裕司から『『眠っているウサギ』を知っているか。面白いんだぞ』と聞かされ、西田とともに裕司がホームレスを襲っているのではないかと心配になる……。

イソップ物語のウサギは本当に怠けて寝ぼしていたのだろうか。やむを得ない事情があつて横になっていたのかもしれない。本当のところはわからない。実は何なのか？

## 観劇後の感想

生田武志（野宿者ネットワーク代表）

野宿者襲撃事件が劇になることには危惧の念もあったのですが、野宿の人たちへの社会の眼差しと、少年たちの生きづらさの問題が両極から描かれていて、納得いく内容でした。劇中で、野宿者が殺された場所に登場人物たちが花束を置くシーンがありましたが、場面は変化しても、その花束は舞台に置かれ続けました。それは、殺された野宿者を決して忘れてはならないと示しているように感じられる演出でした。

（生田武志さんのホームページ Lastdate・近況・2019／12／27 より抜粋）

作 くるみざわ しん

演出 高橋 正徳

## ●スタッフ

美術	乗峯 雅寛
照明	森 和雄
音響	原島 正治（喰組）
衣裳	大野 典子
演出助手	北村 侑也
制作	澳 利子

## ●登場人物

西田 進	(17歳・高校2年生)
真島 淳子	(16歳・高校1年生)
真島 裕司	(17歳・高校2年生 淳子の兄)
篠原 美香	(17歳・高校2年生)
町村 吾郎	(37歳・ホームレス)
大石 保	(65歳・ホームレス)
水本ゆう子	(64歳・元教師)
牧野 和夫	(56歳・塾講師 篠原美香の父)

※こども家庭庭こども家庭審議会推薦  
児童福祉文化財